

市報

とす

今号の内容

CONTENTS

特集・鳥栖市の100年..... 2



広島カープ・緒方選手の少年野球教室..... 8

市育英資金奨学生を募集..... 12

世界農林業サンサスにご協力を..... 17

介護保険の申請はお済みですか..... 14

国民年金の納め忘れはありませんか..... 17

統計グラフコンクール入賞者..... 17

謹賀新年

平成12年 1.893

2000年

1

1日号

100年のあゆみ

年

主なできごと

明治22年12月（1889）

■鳥栖駅開業（博多―千歳川間鉄道開通）

〳 31年1月（1898）

■長崎本線全通

明治36年4月（1903）

■鳥栖駅舎を現在地に移転

〳 39年4月（1906）

■鳥栖町立鳥栖女学校創設

〳 43年2月（1910）

■鳥栖町役場に初めて電話開設

〳 44年3月（1911）

■片倉組が乾藪所を設置

大正2年2月（1913）

■宮入慶三郎博士、日本住血吸虫中間宿主を発見

〳 14年10月（1925）

■鳥栖駅構内に操車場、ランプが完成

昭和3年12月（1928）

■久大線、吉井まで開業

〳 14年4月（1939）

■県立鳥栖工業学校開校

〳 20年8月（1945）

■鳥栖空襲

鉄道施設の破壊を目的とした米軍による3波の爆撃を鳥栖駅周辺で受ける。3200人が罹災し、110人余が犠牲に。空襲の4日後、終戦。

〳 28年6月（1953）

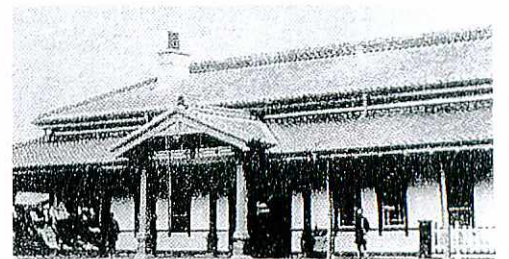
■大水害「28水」

6月25日から4日間で、580mmの降雨を記録。鳥栖町で堤防決壊10か所、流失家屋9棟。損害額1億4500万円余りと空前の被害。

〳 29年4月（1954）

■市制施行

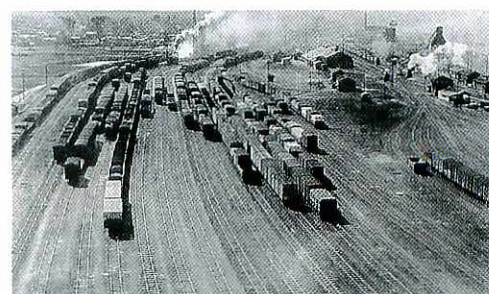
旧鳥栖町、田代町、基里村、麓村、旭村の2町3村が合併し、人口約4万人の新生鳥栖市が誕生。



明治36年、現在地へ移転新築した当時の鳥栖駅舎



鳥栖空襲でできた藤木町の「バクタン池」（昭和31年）



貨物列車を行き先別に並べ替えた鳥栖操車場（昭和32年）



「28水」で集落が冠水し、舟で移動する住民（高田町）

鳥栖市

ふるさとの 20世紀

昭和34年 (1959)

■土地改良事業始まる

昭和33年4月に土地改良区を設立し翌年から圃場整備工事に着手。現在、市内に約1130haの整然とした水田が広がる。

〳 38年7月 (1963)

■轟木工業団地分譲開始

昭和30年初頭から誘致企業が進出。轟木団地の分譲で拍車がかかり、その後の商工団地完成などで、工業出荷額は県内一へ。

〳 48年11月 (1973)

■九州縦貫道・ジャンクション一部供用

鳥栖―南関間の開通で一つ葉クローバーが芽生え昭和62年、四つ葉に。現在1日約20万台が利用、九州縦貫・横断道の心臓部となる。

〳 55年1月 (1980)

■安永田遺跡で銅鐸鋳型出土

これまで九州にないとされてきた「銅鐸鋳型」が出土し、教科書を書き換える発見として大きな反響を呼んだ。

〳 62年4月 (1987)

■国鉄の分割民営化

鉄道の町のシンボルだった貨物ヤードや機関庫が廃止され、国鉄はJRに。昭和20、30年代鉄道全盛期の面影は今はない。

平成3年8月 (1991)

■スポーツ都市宣言

スポーツの振興を図る宣言を契機に、スタジアム、陸上競技場など施設の整備や指導者・選手の育成に力を入れる。

〳 4年11月 (1992)

■鳥栖北部丘陵新都市開発整備事業起工

久留米・鳥栖テクノポリスの指定を受けて、鳥栖市と基山町にまたがる250haに産・学・住の新都市形成を目指す。

〳 5年2月 (1993)

■鳥栖駅周辺市街地整備事業着手

鳥栖駅東側ヤード跡地に、近代的な文化・スポーツ交流の場を建設。有利な交通アクセスを生かした駅周辺の整備を進める。

〳 11年4月 (1999)

■鳥栖地区広域市町村圏組合発足

介護保険など広域行政に対応するため組合を設立。地方分権法の施行など、21世紀に向けた新しい地方の時代が始まる。



牛馬を使っていた圃場整備工事風景 (昭和35年ごろ)



着々と進む鳥栖北部丘陵新都市開発事業 (平成11年)



九州高速道路の心臓部、鳥栖ジャンクション



鳥栖駅東側のヤード跡地は文化・スポーツの交流拠点に

んだ20世紀



重松米一郎さん
(101歳、原町)

「戦争から無事に帰国できたのが何よりです」

原町の農家に生まれ、基里尋常高等小学校のころは、こままわしやパチンコ(メンコ)、ネンガラなどを遊びました。夏休みには、山下川で日が暮れるまで泳いだものです。昔はガキ大将がいて、よく遊んだし、けんかもよくしました。

若いころは、広島県の工業試験所で木綿染料の研究をしていました。



99歳(白寿)のお祝いに、子や孫から送られた寄せ書きの色紙

ピクリン酸やTNTなどを用いて新しい染料を開発する仕事です。日支事変では召集を受け、山西省に一年半ほどいました。勝ちいくさだったので、あまり苦労した記憶はありませんが、広島高等工業時代の同期生が敵の砲弾に当たり亡くなったときは、悲しかったですね。私は幸い、無事に帰国することができました。

帰国後は久留米の廃油再生工場で働きました。ここは友人が経営する会社で、七十歳過ぎまで働きました。結構忙しかったですよ。

今は、家庭菜園で野菜を作ったり、読書するのが楽しみです。新聞も毎日読んでいます。NHKの「クローズアップ現代」を見るのが日課で、これを見てから寝ることにしています。

去年は子どもが「しまなみ海道」や島原の普賢岳に連れて行ってくれました。私は食卓に出されたものは何でも食べるし、くよくよしない性格。それが一番の健康法でしょうね。

「この100年間で、特に炊事が楽になりました」

私は蔵上町の農家に生まれ、小学校に上がるときに麓尋常高等小学校ができました。子どものころの遊びといえば、学校の運動場で絵や字を書いたり、鬼ごっこをするくらい。学校から帰ってからは、近所で裁縫を習っていました。昔は米・野菜のほか蚕も飼っていたので、農繁期には、どこの家でも子どもたちは農業の手伝いをしていましたよ。

十九歳で隣家に嫁ぎ、男四人、女三人の子どもに恵まれました。主人は農業の傍ら売薬業をしており、一時は十人余りの従業員を抱えていたほど。農閑期には各地を回っていたので、私は子育てや農業で大変でしたが、姑が働き者で優しかったので助かりました。

この百年間では、いろいろ変わり



麓小学校の同窓生と鳥栖駅前
で記念撮影(昭和29年4月)

ました。ご飯炊きなど、特に炊事が楽になりましたね。昔は主人が河内などへ一年分の薪を取りに行っていたものです。

今日の日課は一、二時間ほどの庭の草取りです。二十年ほど前までは、近所の人たちと泊まりがけで大分県の湯治場へよく出かけましたが、今は近くにいたる子どもたちが訪ねてくるのが楽しみです。近所の人たちから声をかけてもらうのも嬉しいですね。

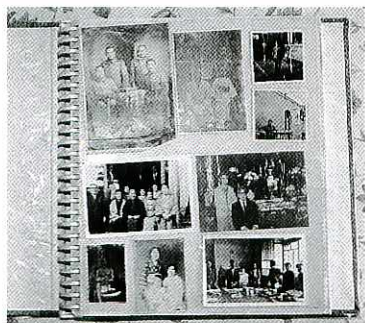
若いころは苦労もしましたが、今は楽をさせてもらい、先祖や子どもたちに感謝しています。



松隈ケイさん
(101歳、蔵上町)

100年の体験 を4人に聞く

私の歩



戦前戦後の家族や友人の思い出が詰まったアルバム

私は東郷村（現宗像市）の農家で生まれ、東郷尋常小学校に通いました。今のような遊び道具はなかったので、線路で列車を見たり近くのため池で泳いでいました。農作業はよく手伝いましたし、田植えはうまかったですよ。米のほかスイカ、ごぼう、さつまいもなどを作り、父が商家に売りに行ったのを覚えています。

「戦後の農地解放は、ありがたいことでした」



福永セツさん
(99歳、田代昌町)

結婚後、鳥栖で生活するようになりました。三人の子どもに恵まれました。三人の子どもに恵まれてきました。食べるのに骨の折れる時代でしたから、終戦後の農地解放はありがたいことでしたね。でも、わずかな田畑もほとんどが高速道路にかかってしまいました。十年ほど前まで、ゲートボールをしたり旅行をしていました。東北の紅葉や北海道の景色などはいい思い出です。今では天気の良い日に庭に出て、花の手入れを楽しんでいます。新聞は毎日、隅から隅まで読んでいますしテレビもよく見ます。大相撲や大河ドラマ、時代劇などが好きですね。最近はテレビなどで簡単に人を殺した、などと報道されますが残念なことです。これといった健康法はありませんが、好き嫌いはなく何でもいただきます。家族がよく尽くしてくるので、大変感謝しています。

「今は、老いが良ければすべて良しの心境です」

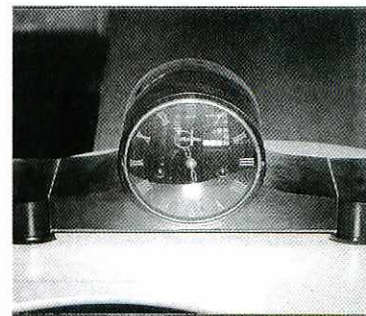
私は立石町の農家に生まれ、幼いときに父を亡くしました。母と兄に育てられ、麓尋常高等小学校に通いました。日露戦争が終わったころで、よく戦争ごっこをしたし、川ではハヤやドジョウを捕まえていました。小学校を卒業して国鉄に入り、まず門司の鉄道教習所でモールス信号を習いました。国鉄には戦争をはさんで四十年ほど勤めましたが、電報の発信や切符の販売、事務などいろいろな仕事を経験しました。

二十四歳で結婚しましたが、結婚式の直前に新聞で大正天皇の危篤が報じられ、式を一月延期したのをよく覚えています。男三人、女三人の子どもに恵まれ、今は息子と二人で暮らしています。

戦後五十年の変化は、目まぐるしいですね。道路はりっぱになったし、家もきれいになりました。でも、人の考えも大きく変わり、親への尊敬の念が薄れてきたように感じます。八十八歳までは、区長や老人クラブの世話の傍ら、園芸やリズムダンスなどをしました。今の楽しみは盆栽いじり。健康法は早起きして、国鉄体操と足踏みをすることです。「気は長く、心は丸く、腹立てず、口慎めば、命長らえる」が座右の銘。「老いが良ければすべて良し」の心境で自然や周囲の人に感謝しています。



桑原辰一さん
(97歳、轟木町)

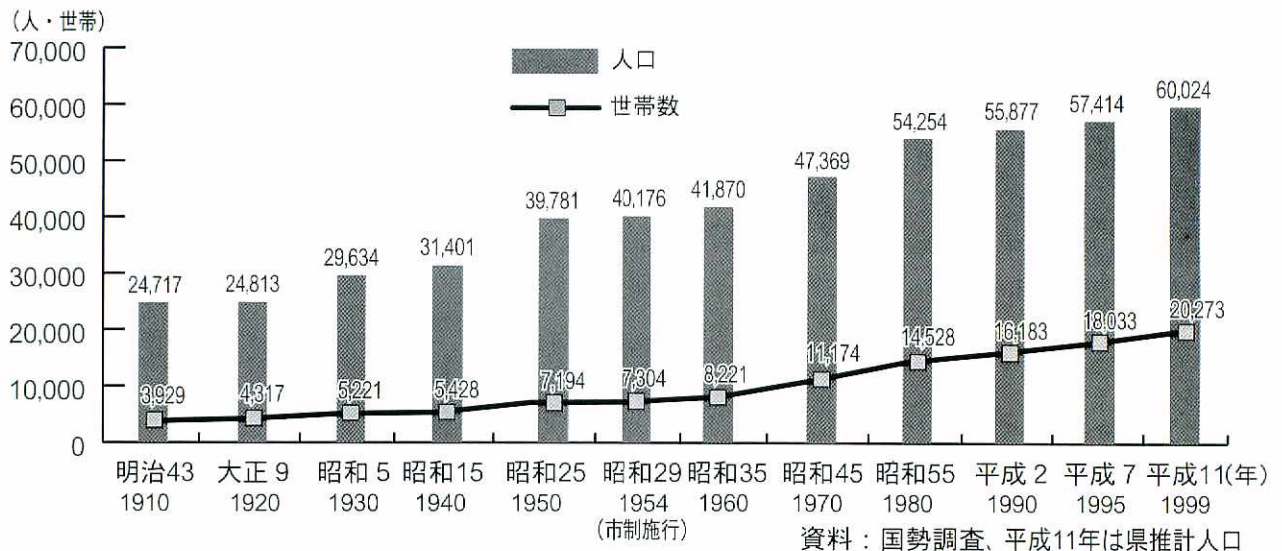


昭和33年7月、長年勤めた国鉄の退職記念として贈られた置き時計

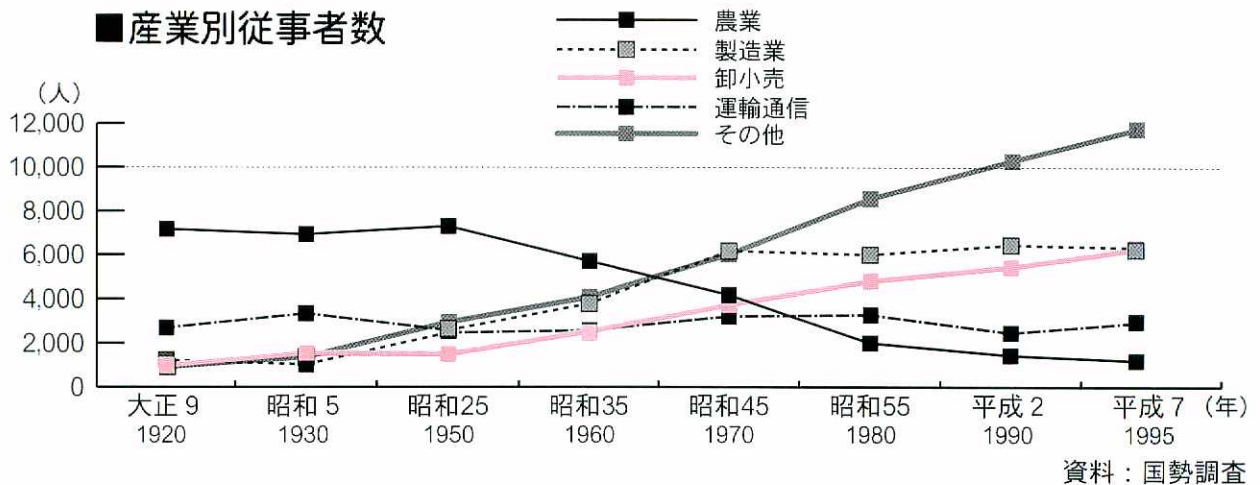
テック

グラフでみる 鳥栖市の100年

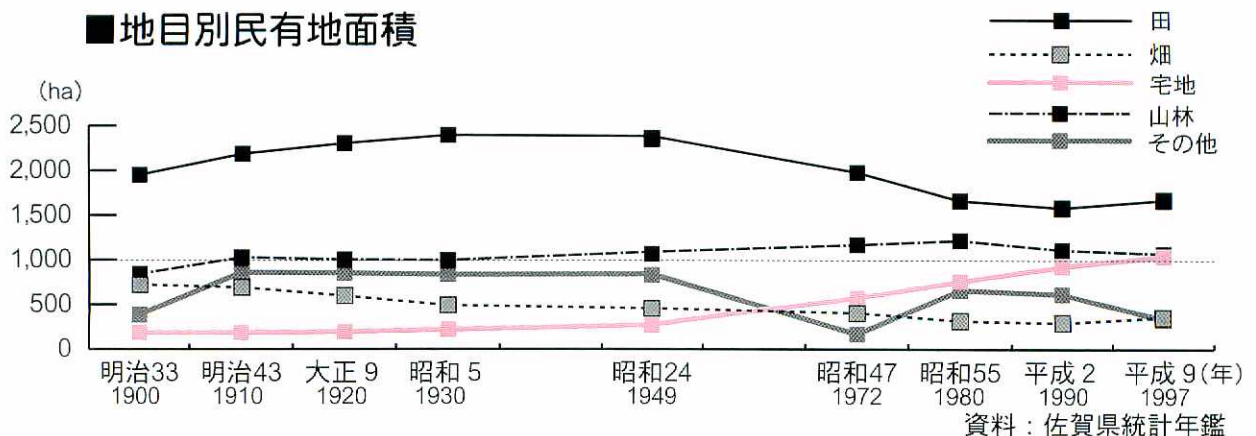
■人口、世帯数



■産業別従事者数



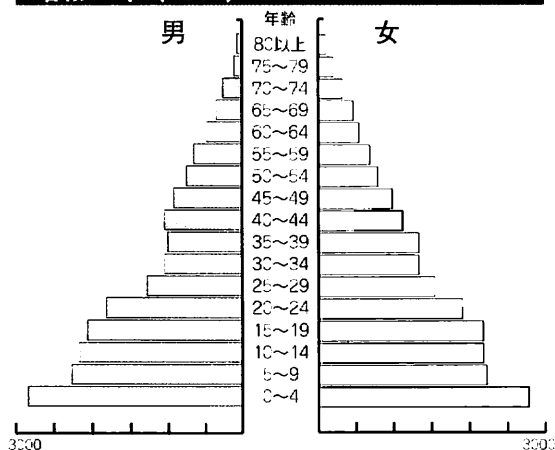
■地目別民有地面積



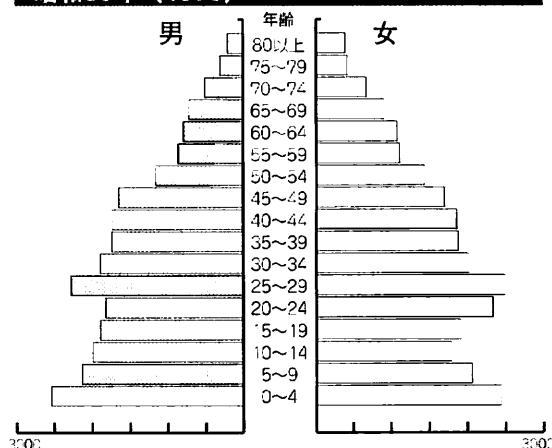
新世紀へのス

■人口ピラミッド

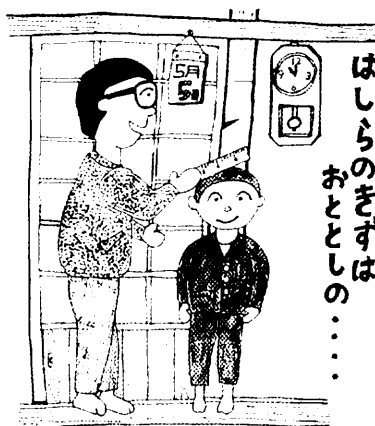
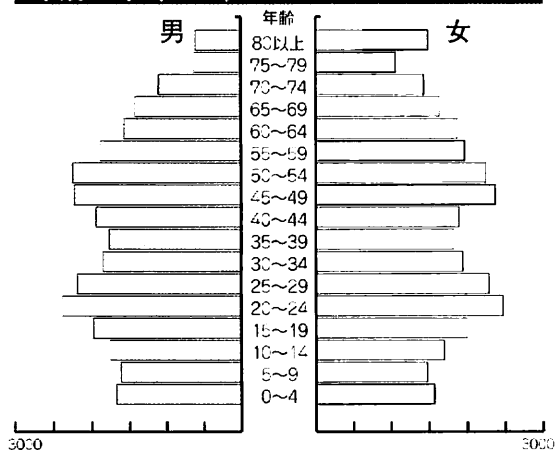
昭和25年（1950）



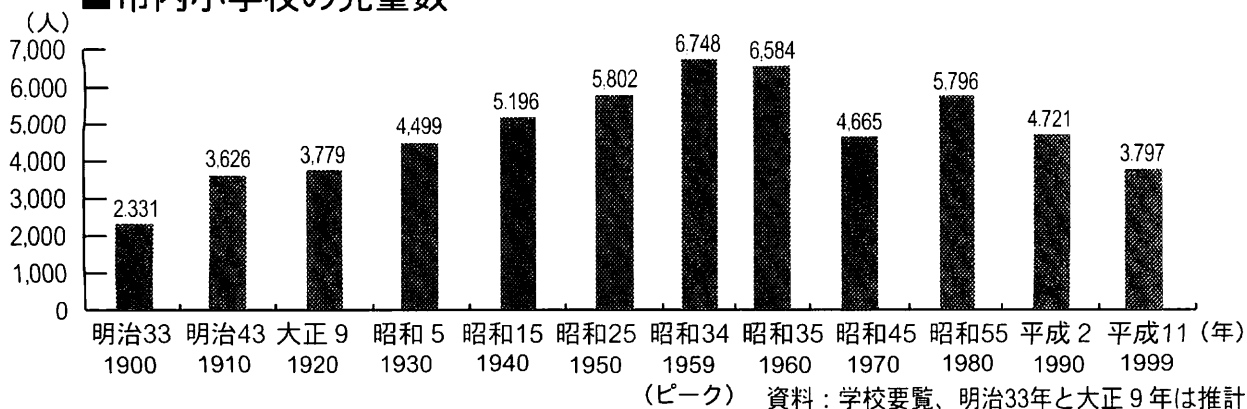
昭和50年（1975）



平成11年（1999）



■市内小学校の児童数





子どもたちの熱心な質問に、身ぶり手ぶりで答える広島カープ・緒方孝市選手

広島カープ 緒方孝市選手 「ふるさと少年野球教室」

野球少年が上達法を熱心に質問

広島東洋カープ・緒方孝市選手の「ふるさと少年野球教室」が十二月十一日、澄みきった青空の市民球場で開かれました。

今年で二回目になる同教室には、鳥栖・基山地区の小・中学生約五百五十人がユニホーム姿で参加。緒方選手は

「みなさんの顔を見ると、少年野球時代を思い出します。強い意志を持ってプロ野球選手を目指してください」とスリーベースであいさつ。参加全チームにバットとボール二ダースずつプレゼントしました。

この後、子どもたちは「ハイ、ハイ」と勢よく手を上げて、緒方選手は「腕をしっかり振って走

る」「力を抜いてバットを振る」「クラブに入るまでボールを見る」など、基本をしつかり守るよう、アドバイスしました。

「苦手のピッチャーは」の質問には、「今年は巨人の上原投手に9打数ノーヒット。しかし、苦手と思ったら打てなくなるので、来年は借りを返すつもりで頑張ります」と力強く述べました。

ふれあいクリスマス ハンドベルなどで交流を深める

社会福祉会館

手をつなぐ親の会と市社会福祉協議会共催の「ふれあいクリスマスパーティー」が十二月十二日、社会福祉会館で開かれました。

パーティーは障害者と健常者の子どもたちが歌や踊り、ゲームなどで、ふれあいを深めようとい行われているもので、この日は養護学校に通う

子どもや市内の小五・六年生、ボランティア学生など、約百五十人が参加しました。牟田市長や市社会福祉協議会・大石会長は「仲良く楽しい一日を過ごしてください」とあいさつ。パーティーは、「二円玉の旅がらす」の曲に合わせて若木園音楽部の勇壮

な若木太鼓で始まりました。参加者の自己紹介の後、九州福祉医療専門学校ボランティヤ部員三十人は、サンタとトナカイに扮した学生の司会で、ハンドベル演奏や歌、ジャンケンゲームなど、趣向を凝らした出し物で会場を盛り上げました。

手をつなぐ親の会の森田紀男会長は「子どもたちはいろいろな人に会って、ゲームなどに参加するのを楽しみにしています。もっと多くの人に参加してもらえようになりたいですね」と話します。



ゲームを楽しむ子どもたち



杵と杵をぶつけたり、白の縁にぶつけたりしながら、もちつきをする鳥栖小の児童

鳥栖小の中庭に杵の音響く

児童が収穫した米で「もちつき会」

恒例のもちつき会が十二月四日、鳥栖小学校で開かれ、六年生の児童約百三十人と保護者ら約七十人が参加しました。体験学習の一つとして毎

年行われているもので、同校では真木町の農家の協力で、六月に田植えを、十月に稲刈りを行っています。

この日は児童が収穫した約

百kgのもち米を使ってもちつきに挑戦。蒸したもち米が四基の石臼に放り込まれると、それぞれの臼で「イチ、ニ、イチ、ニ」と声をかけながら、杵を振るいました。もちつきは初めてという児童も多く、杵と杵がぶつかったり、臼の縁にぶついたり。お父さんら

に教わりながらつくうち、腰の構えも決まり軽快に杵を振るう児童もみられました。

出来上がったもちちは、きな粉やしょうゆなどにつけて参加者に振る舞われたほか、下級生や日ごろお世話になっている交通指導員に袋詰めにして配られました。

「地球にやさしい作文・活動コンテスト」

奨励賞に村山さん（基里中3年）

「第九回地球にやさしい作文・活動報告コンテスト」(読売新聞社主催)の入賞作がこのほど決まり、中学生の部で村山幸さん(基里中三年)が奨励賞を受賞しました。コンテストのテーマは「地球環境を救うために、今私たちができること」。全国の小中学生から約二万二千点の応募があり、佐賀県では三人が奨励賞に選ばれました。

「ダイオキシンの対策のために」と題した作品を書いたきっかけは、店で売られているラップにダイオキシンの出す物質が含まれていることを知ったこと。ダイオキシンの害を本で調べ、「環境問題に関心のない人は、ダイオキシンの出る商品を知らずに買ってしまう。製造会社や販売店の協力がないとダイオキシンは

減らせないと自分の考えをまとめました。

読書が好きで、エッセイをはじめさまざまな本を読んでいます。

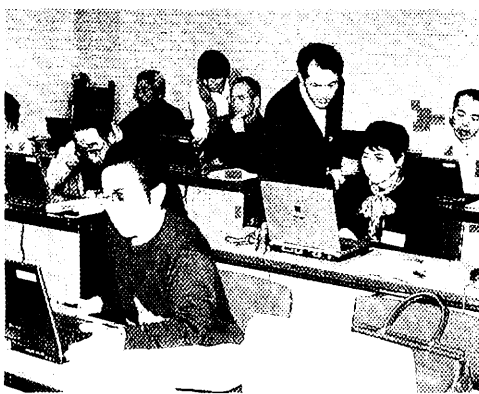


「メーカーや販売店の協力がなければダイオキシンは減らせないと作文に書いた基里中3年の村山さん

います。昨年十月、県が募集した読書感想文コンクールでも優秀賞を受賞。また、県学童美術展のデザイン部門では特選に選ばれました。村山さんは「身近なことを書いただけで、入賞するなんて思ってもみませんでした。将来は本やイラストなど自分で何かをつくる仕事になりたい」と話します。

パソコン教室 ワープロ文書に初挑戦

高齢者がキーボードをひらめく



参加者はパソコンの操作法が分からないと、講師を呼んで熱心に質問しました

家庭や職場で普及しているパソコンに親しんでもらおうと、十二月九日から同十九日まで、市教育委員会

主催の「パソコン教室」が中央公民館研修室で開かれました。同教室は前・後半それぞれ二コースに分かれ、一コースは五日間。同十一日には、六十歳以上の高齢者を対象にしたコースの三回目が開か

れ、十人が参加しました。研修室の机の上には、ノートブック型パソコンが一人一台ずつ置かれ、参加者はワープロ文書作成に挑戦。講師がホワイトボードや大きなパソコンの画面で文字の打ち方などを説明すると、参加者

は目の前のキーボードとにらめっこ。一つ一つ確かめるようにキーをたたいて、文字を入力しました。この日のおさらいは、「ハイキングのご案内」という入門編のチラシづくり。講師の説明を聞いたり、操作マニュアルを読んではみるもの思いうようにいかず、手を上げて講師に尋ねる姿がしばしば見られました。

参加した角田文男さん(68歳、古野町)は、「この教室は市報で知りました。小学校一年の孫がパソコンでゲームを楽しそうにしているのを見て習ってみようと思いたち、夫婦で参加しました。自宅のパソコンで復習しています」と話しました。

地域と歩んだ歴史を祝う

鳥栖駅開業110周年記念フェスタ

JR鳥栖駅の「開業百十周年記念フェスタ」が十二月十一日・十二日の両日、同駅で開かれました。鳥栖駅は明治二十二年(一八九九)十二

月、博多と千歳川仮停車場間の開業と同時に開設。フェスタは、鉄道の町とともに歩んできた歴史を地域の人と祝おうと、企画されたものです。

フェスタでは、十一日に誕生日を迎えた古賀千尋さん(田代中一年)を一日駅長に任命。駅長室で委嘱状を受けた古賀さんは職員を前に「健康と安全に気をつけて仕事に頑張ってください」と激励した後、一番ホームで小倉行き普通電車に出発進行の合図を送って、見送りました。

駅前のおもてなし、鳥栖民舞会の踊りや演歌歌手たくみこうじさんのミニライブが行われたほか、JA鳥栖基山の新鮮な農産物や特急「ゆふいの森」のオリジナルグッズなどが販売されました。また、同駅の一階会議室では、駅の様子や電車を収めたモノクロ・カラー写真、パネ

ル約八十点や特急列車のヘッドマークなどを展示。駅舎や駅前商店街を描いた日山軍記さんの絵画も並べられ、来場者は足を止めて、なつかしい風景に見入っていました。



鳥栖民舞会もフェスタに花をそえました

シルバー 作品展 絵画の部で県知事賞

能富ミツ子さん(69歳、桜町)

「まさか、このような賞をいただくなんて、思いもよりませんでした。受賞の知らせを受けたときは、本当に夢のようでした」

高齢者の生きがいづくりを目的に県長寿社会振興財団が毎年開いている「ねんりんフェスタ・99」がシルバー作品展・絵画の部で、最高賞の



県知事賞を受賞しました。

審査員から「柔らかい全体の調子の中に、ほのかにボエムを感じる」と評された受賞作「卓上の静物」は、三十号の力作。バラやブドウ、リンゴなどがバランスよく配置された油絵で、昨年夏に一月間かけて制作しました。

あんひと こんひと

89

「自分の描きたいものを自由に表現できるのが絵の魅力です。なかなか思うように描けません。美術愛好者の「田代茜グループ」で四阿屋や市民の森などへ出かけるほか、年に一度の市美術協会スケッチ旅行では、根子岳や由布岳などへも足を伸ばしています。

市内の小学校で教師をしていたころ、「児童に教えるためには、自分が勉強しなくては」と始めたのが、絵画へのきっかけ。自身に磨きをかけると同時に、児童の情操教育にも力を入れてきました。

「県の絵画コンクールで入賞してから、成績が伸びた子がいます。自信を持たせ、才能を伸ばすことが大切です。子どもたちは、いろんな可能性を秘めていますから」

これまで主に風景や植物など、身近なものを描いてきました。「これからは裸婦などの人物画にも挑戦して、もっと絵の幅を広げたいですね」

農業

新時代

104

「JA鳥栖基山・田代青壮年部の団結と町おこしに、新鮮野菜市を開催」

JA鳥栖基山田代支所青壮年部は、昨年十一月二十三日と十二月四日、同十八日の三日間、萱方町の休耕田で朝市「新鮮野菜もってけ市」を開きました。

「何でもいいから、とにかく

く何かしてみようということになりました。収益が目的ではなく、町おこしや青壮年部の団結が狙いです」と、同部長の山津孝介さん(54歳、萱方町)は話します。

田代支所青壮年部は、農家



市民に好評の「もってけ市」風景

の兼業化や後継者不足によって部員が減少し、三年前には専業農家二人を含む六人にまで激減。何とか部員を増やし

「せっかく部員が増えたのだから、青壮年部で活動しよう」と、昨年夏から二十アールの畑で減農薬・有機栽培

で、青壮年部を盛り上げようと話し合いました。部員が最低一人ずつ勧誘しようと奔走、今では二十三人に増えました。

の野菜作りに取り組みました。朝市の当日は、早朝から部員総出で収穫。取りたてのハクサイやキャベツ、大根、沖縄ニンジンなど、約二十種類を販売しました。

「安くて新鮮、歯触りが違う」という声を聞いて、朝市は成功だったと思います。収益の一部は慈善事業に寄付したい。今後も続けるかどうかは、部員と話し合いながら決めたいと思います」

市役所 三まっぶ

81 水道部水道課浄水係

長谷尾 哲



浄水係では、良質な水道水を市民のみなさんにお届けするために、二十四時間体制で勤務しています。朝日山の麓にある浄水施設で、宝満川からの取水量や配水量の調整、ろ過・消毒、機械・電気設備の保守などを担当。今後も、安全でおいしい水を供給するために、妥協のない姿勢で努めています。



新年のごあいさつ

市長 年 田 秀 敏

明けましておめでとございます。
 新世紀を目前に控え、皆様には輝かしき新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
 昨年三月十五日に第五代市長に就任し、市議会はじめ市

民の皆様より格別のご指導とご協力を賜り、おおむね順調に市政運営をいたすことが出来たものと思っております。ただ、市財政は厳しく、皆様への要請や提言、ご意見等につきましては十分なお応えができません。大変心苦しく存じている次第です。市では今後、更なる経常経費の削減や職員のコスト意識等に取り組み、少しでも事業費の確保に努力し

てまいる所存です。
 さて、今年には記念すべき二〇〇〇年。この期に当たり、九州の心臓部として存在感のあるまちとして、鳥栖の動きが九州に広がる、そんなまちづくりを進めていきたいと考えています。また、市民一丸となつて、「一流」の評価を受けるまちづくりに努めなければならぬと考えます。それぞれの分野で市民一人ひとり

が努力していただければ、きっと一流の都市に育つものと思えますし、私もその実現に向け努力したいと考えます。多くの方々から「鳥栖は九州の中で最も元気のあるまちだ」と言っていたできます。その期待に応えるためにも、いま計画や推進しているプロジェクトを一步一歩前進させていかなければなりません。これからは少子高齢化や国

際化、情報化への対応とともに、青少年・女性等のための施策、お年寄りや障害者のための福祉、子育て環境の整備等を、早急かつ積極的に進めていかなければならないと考えています。
 今後も元氣なまち、ほっとするまち、鳥栖を目指します。皆様のご指導とご協力をお願い申し上げて、年頭のごあいさついたします。

第十二回西海ジュニア体操競技大会が十一月二十七日・二十八日の両日、長崎県立総合体育館で開かれ、小学生女子団体の部で、鳥栖体操クラブが初優勝を飾りました。
 大会には九州各県から十二チーム、約七十人が参加。競技は四人一チームで、跳馬、平均台、床の三種目の合計点で争われました。鳥栖チームは、平均台に前方宙返りなど

のD難度技を織り込むなど果敢な演技で四人が持ち味を發揮。初出場で見事、優勝を飾りました。
 同クラブの小学生女子チームは、県大会や九州大会に毎年出場し、上位に名を連ねる強豪チーム。メンバーは、三年から六年までの八人です。鳥栖高校の体操場で毎日三、四時間、腹筋や倒立歩き、開脚ジャンプなどの基礎練習のほか、競技種目の練習を行っています。



初出場で優勝した小学・女子団体のメンバー

Viva! ビバスポーツ (101)

西海ジュニア大会、小学女子団体で鳥栖体操クラブが初V

技が決まったときは、やればできるんだと自信がでます。大好きな体操をこれからも続けたい」。指導する緒方志帆さん(25歳)は「技も大事ですが、女性らしい表現や動きのあるきれいな体操を教えたい。クラブでは小学生の部員を募集していますので、一度練習をのぞいてみてくださ」と話します。

会社で見た 言わやかさん (81)

鳥栖事務所は平成九年九月、本鳥栖町に設立。従業員七人でジョイフルタウンの建物やテナントの売上げ管理、販売促進などを行っています。
 私は昨年四月に入社し、インフォメーションで館内放送や迷子のお世話などを担当。特に、お年寄りや身体障害者のお客様には、丁寧に案内す

るよう心がけています。休みにはサイクリングしたり、ノンフィクションや動物もののビデオを見て過ごしています。
 昨年、長崎から鳥栖へ来ましたが、みなさん親切です。広々とした感じがして、交通混雑が少ないのも気に入っています。欲をいえば、映画館がほしいですね。



(株)大和運営管理鳥栖事務所勤務

白倉百合子さん
 (22歳、鎗田町)

福祉

母子家庭等に修学資金 修学支度資金を融資

県では、母子家庭などお子さんが高校や大学などに入学または在学する場合、修学資金などを融資しています。融資希望者は、福祉事務所

社会係で手続きをしてください。詳しくは同係(☎85・3552)へ。

なお、申請の受け付けは次のとおりです。

■修学支度資金 1月10日から2月22日まで

■修学資金 1月10日から3月17日まで

低所得世帯に 修学資金を融資

市社会福祉協議会では、低所得の一般世帯で、お子さんが高校や大学などに進学する

ときの修学資金(修学費・就学支度費)の融資申し込みを1月20日まで受け付けます。詳しくは同協議会(☎85・3555)へ。

男性介護教室

市社会福祉協議会では、介護に関心のある男性を対象に介護教室を開きます。参加無料。

とき 2月4日(金) 午前9時～午後5時

ところ 佐賀県介護実習普及センター(佐賀市神野東)

内容 介護講座Ⅰ

定員 20人

申し込み 1月21日までに同協議会(☎85・3555)へ

自立促進講習会

実施期間などを変更しました。本誌12月15日号でお知らせしました「母子家庭などの自立促進講習会」のうち、実施期間など一部が変更になりました。詳しくは県母子福祉セ

パパ撮って(161)



高田剛さん千佳子さんの長女・2女

ゆりか ちやん・梨菜ちゃん
(3歳・1歳2か月、前田町)

●パパからひと言
ずっと仲良しでいてください

受診希望者は同センター(☎85・3650)へ申し込んでください。

■胃がん検診(先着120人)
対象 40歳以上の男女。胃や大腸の手術をした人や現在治療中の人はご遠慮ください
とき 午前9時～10時半

保健

胃・子宮がん検診 1月23日(日)に実施

市では、平日仕事で検診を受けられない人や昨年4月から現在までに都合で受診できなかった人のために、1月23日(日)に胃がん検診と子宮がん検診を保健センターで行います。

受診料 900円
■子宮がん検診(先着100人)
対象 30歳以上の女性
とき 午前9時半～10時半
受診料 600円

募集

市育英資金奨学生

市教育委員会では、来年度の市育英資金貸付金による奨学生を募集しています。市内に居住し今春、高校に

進学する中学生であれば、県立・私立高校を問わず応募できます。貸付金は月額1万円(予定)で無利子。

希望者は、2月24日までに各学校の担任の先生に申し込んでください。なお、この奨学金は香典返しなど市民のみなさんからの尊い寄付によって運営されています。

詳しくは同委員会総務課(☎85・3691)へ。

県政モニター

県では県政に対する意見や要望などを寄せていただく県政モニターを募集します。詳しくは県庁県政情報室(☎0952・25・7009)へ。内容 県の施策についての

**2月1日は
2000年世界農林業センサス
ご協力をお願いします**

「世界農林業センサス」が2月1日現在で行なわれます。センサスは、全国すべての農家・林家が対象で、農林業の実態を明らかにする基本的な調査です。調査員が調査票を持って伺いますので、ご協力いただきますようお願いいたします。なお、調査票は統計以外には使用しません。

農林水産省 佐賀県 鳥栖市

スポーツ

登山参加者

■由布岳「冬山・樹氷」
とき 1月23日(日) 午前7時
ところ 市役所玄関前集合
参加料 4000円(バス・資料代を含む)

具体的な意見や要望、県から示された行政課題について意見・提言を所定用紙で通信するもの

定員 100人(応募多数の場合は抽選)

期間 4月1日から2年間

応募資格 今年4月1日現在、20歳以上の県民(ただし、議会の議員や公務員、平成9年度以降の県政モニター経験者は除く)

応募方法 はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業、電話番号、応募の動機(50字以上)を記入のうえ、2月21日までに〒840-8570 県庁県政情報室(住所不要)へ

佐賀北高等学校通信制では、働きながら学ぶ生徒を募集します。

定員 50人
 持ってくるもの、アイゼン、
 弁当、雨具、着替えなど
 申し込み 1月18日までに参
 加料を添えて教育委員会社会
 体育課(☎85・3522)へ

ご存じですか

1月9日(日) 消防出初式

鳥栖市消防団では、1月9日(日)に消防出初式を行います。

出初式は午前9時開始。鳥栖駅から市役所までの市街パレードを皮切りに、市役所まで分列行進・五色放水・式典などをを行います。市民のみなど人の参観をお願いします。

なお、出初式の実施に伴い、市役所前広場は1月8日(土)から駐車禁止になりますので、ご協力をお願いします。

■新春経済講演会

1月14日(金)午後2時～3時半、商工会議所3階。元読売新聞・経済解説部長の清水嘉健氏が「これからどうなる!?日本経済のゆくえ」と題して講演します。申し込みは同会議所・中小企業相談所(☎83-3121FAX83-8888)へ。

■容器包装リサイクル法 制度説明会

1月17日(月)午後2時～4時、商工会議所。今年4月から容器包装リサイクル法の対象が中小企業者へ拡大されることに伴い、九州通産局担当者を迎えて制度の説明会を開催。申し込みは同会議所(☎83-3121FAX83-8888)へ。

■国の教育ローン スピーディー融資

2月15日(火)午前10時～、商工会議所。国民生活金融公庫は、高校や大学、専修学校などに在学または入学する人の保護者を対象に一日公庫を開催。融資額1人に付き200万円以内、年利2.2%、返済10年以内。申し込みは事前に同会議所(☎83-3121)へ。

■点字通信講座受講生募集

市川点字図書館では、初心者を対象に点字通信講座(添削方式)を開講。費用は年間12,800円(指導料、点字練習器など含む)。申し込みは随時、はがきまたはFAXで同図書館通信部(〒108-0014東京都港区芝4-7-6尾家ビル ☎・FAX03-5439-6772)へ。

■スキー教室参加者募集

1月30日(日)、天山スキー場(集合は市役所の予定)。定員45人。参加料は小学生以下6,000円、中学生以上7,000円(バス・昼食代、入場料など含む)。用具レンタル料個人負担。申し込みは市スキー協会・下川または安川(市市民課内 ☎85-3580)へ。

佐賀県司法書士会では、2月を「相続登記のおすみですか月間」と定め、相続登記に関する相談を無料で行います。詳しくは同書士会(☎0952・29・0626)へ。

とき 2月1日から同29日まで(土・日・祝日を除く)
 午前9時～午後3時
 ところ 県内の各司法書士事務所



相続登記の無料相談

法定調書の提出は1月31日(月)までに平成11年分の確定申告に必要な法定調書の提出期限は、1月31日(月)です。提出漏れがないようにお願いします。詳しくは鳥栖税務署(☎82・2185)または市税務課市民税係(☎85・3588)へ。

庭木のせん定や消毒は1月5日から受け付け(社)鳥栖市シルバー人材センターでは、庭木のせん定や消毒の申し込みを1月5日(水)から受け付けます。平成11年に申し込んだ人も新たに申し込んでください。また、簡単な大工仕事やふすま・障子の張り替え、食事の準備、掃除・産前産後の手伝い、留守番、介護手伝いなどは、随時受け付けています。申し込みは同センター(☎84・3147)へ。

催し

鳥栖の町づくりと歴史・文化講座
 ■特別講座「少武氏と筑紫氏について」
 とき 1月23日(日)午後1時半
 ところ 市立図書館2階
 講師 九州大学助教・佐伯弘次氏
 問い合わせ 教育委員会社会教育課・内野(☎85・3695)へ

市立図書館出前講座
 市立図書館では、筑紫少女園・下西悦子さんを講師に迎え、「子育てのキーワード」少年院の現場から」の演題で出前講座を開きます。子どもたちの行動に現れてきた問題

は、私たちの子育てに何か示唆するものがあるかもしれせん。(一緒にいかがですか。詳しくは同館(☎85・3630)へ。

とき 1月20日(木)午前10時～正午
 ところ 基里公民館
 その他 託児所があります。図書館へ申し込んでください

チャイルドシート着用セミナー
 県警では、チャイルドシートの正しい取り付け方のセミナーを開きます。道路交通法の改正により、6歳未満児は4月1日からチャイルドシートの着用が義務づけられます。詳しくは鳥栖警察署(☎83・2131)へ。

とき 1月20日(木)午後1時半
 ところ サンメッセ鳥栖4階
 内容 ビデオ上映、講義、質疑応答

県フラワーフェスタ
 とき 1月15日(土)・16日(日)午前10時～午後8時(16日は午後3時まで)
 ところ エスプラッツ(佐賀市白山)
 内容 ①展示 県産花木、バラのブライダルブーケ ②即売 切り花、鉢物など ③花の教室 ④ガーデニング、フラワーデザイン ⑤バラの花プレゼント(先着500人) ⑥など
 問い合わせ 県園芸課(☎0952・25・7120)

佐賀学園高吹奏楽部定期演奏会鳥栖公演
 とき 1月16日(日)午後2時開演
 ところ 市民文化会館
 入場料 500円
 賛助出演 中原中学校
 曲目 スターウォーズ、ブラックライト音楽劇アラジン、シャルウィダンスほか

HOT INFORMATION

あなたの将来に欠かすことのできない国民年金。年金保険料の納め忘れはありませんか。もし、納め忘れがあると、老後の年金額が低くなったり、障害・遺族年金を請求できなくなる場合があります。将来の自分のために、家族のために、国民年金保険料は毎月きちんと納めましょう。

国民年金
納め忘れは
ありませんか

今年4月から介護保険制度が始まります。制度の実施に向けて昨年10月から要介護認定を受け付けています。鳥栖・三養基郡内での要介護認定の申請者数は775人（昨年11月末現在）です。

4月から介護保険がスタート 要介護認定申請はお済みですか。

4月から介護サービスを利用するためには、要介護認定の申請を行い、認定を受けなければなりません。現在、介護サービスを利用している人は、必ず申請してください。なお、介護サービスの種類によっては申請の必要のないものもあります。

また、要介護認定は4月以降も随時受け付けます。現在介護サービスの必要がない人は、必要になったときに申請することができます。介護保険に関することは、市福祉事務所高齢者対策係（☎85・3554）または鳥栖三養基地区広域市町村圏組合介護保険課（☎81・3315）へ。

■1月以降の申請時期
①在宅者は、下表のとおり誕生日によって該当する月に申請してください。

誕生月	申請時期
8月	1月4日～20日
9月	〃
10月	1月21日～31日
11月	2月1日～15日
12月	2月16日～29日

※土・日・祝祭日は除く

②鳥栖・三養基郡内の介護保険施設に入所（入院）している人は、その施設にご相談ください。

③鳥栖・三養基郡以外の介護保険施設に入所（入院）している人は、左表のとおり誕生日により該当する月に申請してください。なお、1月から7月生まれで、申請が済まない人は、随時受け付けています。申請が必要な人はご相談ください。

納付書をお持ちでない人や、事情によって納付が困難な人はご相談ください。なお、口座振替納付制度をご利用になると大変便利です。

国民年金に関することは、市民課国民年金係（☎85・3583）へ。

自然スポット 雲野尾峠

みなさんは「雲野尾峠」をご存じですか。雲野尾峠は、お手洗の滝駐車場から北東へ40分ほど（1・5km）登ったところにある、標高約400mの山です。

市ではこのほど、雲野尾峠の登山道や頂上付近の草刈り、伐採を行いました。雲野尾峠の頂上からは、市内や久留米市街を一望に。家族連れやグループのハイキング、森林浴に絶好のスポットです。一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

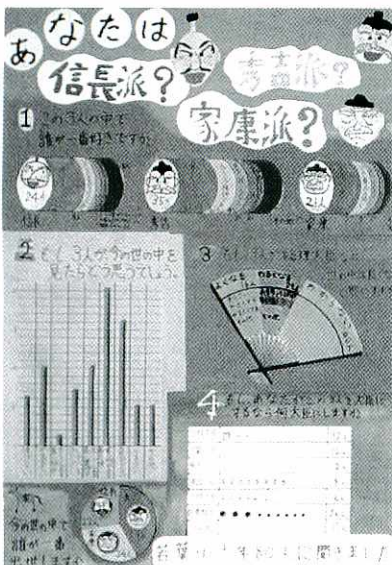
詳しくは市商工課商工観光係（☎85・3605）へ。

統計グラフコンクール 入賞おめでとう 特選に力作3点

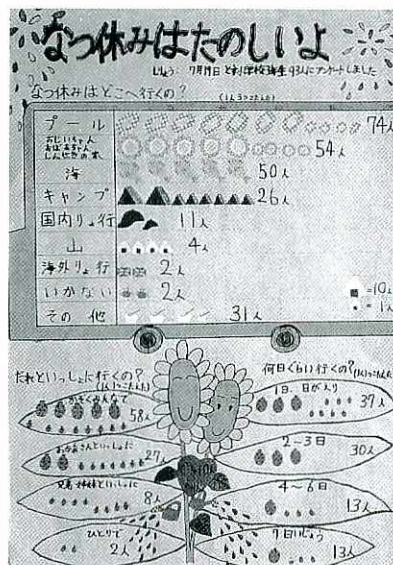
鳥栖市統計グラフコンクールの入賞者が決まり、特選に真谷宗一郎くん（若葉小2年）の「歯・は・は みんなの歯はじょうぶかな?」、細江大二朗くん（鳥栖小3年）の「なつ休みはたのしいよ」、能富晃輔くん（若葉小6年）の「あなたは信長派?秀吉派?家康派?」が選ばれました。このほかの入選者は、次のとおりです（敬称略）。

【小学校低学年の部】入選Ⅱ
「やくだつてるね 天気よほう」岡雅之（若葉小1年）▽
「きゆう食大すき」曾我祐輔（鳥栖北小2年）

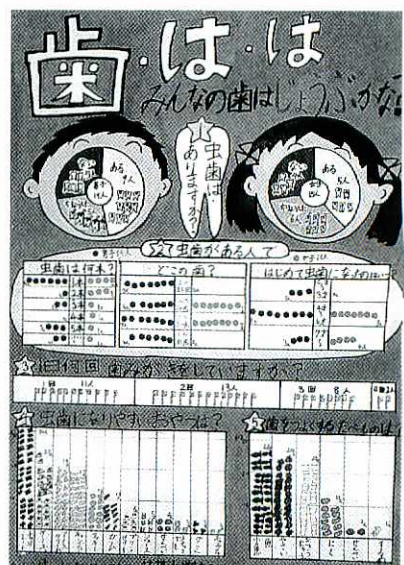
【同中学年の部】入選Ⅱ「夏休み家族旅行は楽しいな!」能富文花・能富沙弥香（合作・若葉小3年）▽「兄弟つていいよね」江口寛征（同4年）▽「注意して走ろうとすみやきの道」岡裕美（同【中学校の部】入選Ⅱ「たばこにサヨナラ!」細江佳代子（鳥栖中2年）



「あなたは信長派?秀吉派?家康派?」
能富晃輔（若葉小6年）



「なつ休みはたのしいよ」
細江大二朗（鳥栖小3年）



「歯・は・は みんなの歯はじょうぶかな?」
真谷宗一郎（若葉小2年）

特選
作品

ガッツ Guts サガン鳥栖

ありがとう 楚輪監督



鹿島アントラーズ戦の後、サポーターやファンは楚輪監督との別れを惜しんでいました

十一月五日に川崎市等々力陸上競技場で行われた対川崎フロンターレ戦。この試合でサガン鳥栖を破ったフロンターレは、J1昇格を決定。昇格記念のセレモニーが始まると、鳥栖の選手は数十人のサポーターに頭を下げて、静かにスタジアムを立ち去ろうとします。そのとき鳥栖のサポーターが横断幕を掲げました。「J1昇格おめでとう」。それに気づいたフロンターレの選手は鳥栖のサポーターに手を上げ、頭を下げました。フロンターレのサポーターからは「サガン鳥栖」コールが沸き起こりました。

最近、ある雑誌に、このような記事が紹介されていました。

さて、話が変わりますが、サガン鳥栖は十一月二十一日の鳥栖スタジアム最終戦で、ヴァンフォーレ甲府に五対〇と圧勝。十二勝二十二敗二分、八位で今シーズンを終えました。

試合後、サガン鳥栖の中村社長は「みなさんの声援でここまでこれた。目標のAクラスには届かなかったが、期待のもてるチームに成長した。これからも地域に根ざしたチームをみなさ

んと育てたい」とあいさつ。サガンテイナーのメンバーは「来季こそJ1を。スタンドでの応援はもちろん、観客がコンスタントに入るよう呼びかけた」。また、プライミングスのメンバーは「今日のような充実した試合をいつも期待しています」と話しました。

三年間チームを率いた楚輪博監督が退団を発表した直後の「天皇杯」三回戦では、J1の鹿島アントラーズ相手に最後の指揮を執りました。試合はアントラーズペースの展開で、後半開始四分にはビスマルク選手のシュートを許し、一対〇で惜敗。しかし、『果敢に堂々と』戦った選手たちに、七千五百人の観衆からは惜しみない拍手が送られました。

この日、スタジアムの正面玄関付近には、楚輪監督を待つサポーターやファンの姿がありました。花束が監督に贈られると、ファンらはサインや握手を求めて、「楚輪監督ありがとう」と、別れを惜しんでいました。

中世山城と筑紫氏

Vol.91 筑紫氏の城と領地 その二

柴田城 柴田城は福岡県筑紫野市天山にある山城で、城主は筑紫氏の家臣、村山近江守といわれています。

城は筑紫野市の東端、宮地岳南麓の宝満川に面した標高五十一mの独立丘陵上につくられていま

す。現在の天山集落の北に当たり、江戸時代には城の南に博多街道が通り、西には宝満川に沿って太宰府道が走っていました。筑後方面から筑前へ抜ける関門となるのがこの一帯で、宝満川を介し南に位置する長岡城と対になり、当時の政治の中心太宰府、経済拠点博多

方面へのルートを押さえる城ということが出来ます。

また大友方の高橋紹運の本城、宝満城に対する最前線となるのがこの柴田城で、『筑紫良泰筑紫家由緒書』には、「広門様紹運を攻められるについて、宝満近在に城々を取り構えられ、柴田城には筑紫大和・木村備前を召し置かれた」と記されています。

天正十三年（一五八五）、筑紫広門は宝満城を奪取します。このときの模様は、千手六之丞が兵三百で宝満に火をかけたのを合図に、島田武蔵が和久堂城、村山近

江が柴田城から攻め上がったと伝えられています。

現在城跡の中心部は墓地、畑となっていますが、一帯には曲輪と考えられる段々の平地や土塁、横堀などが当時の姿をとどめ残っています。



柴田城跡（筑紫野市）

江戸時代後期から大きな発展を遂げる田代売薬ですが、明治になると売薬業者にとって厳しい規則が相次いで発布されます。明治三年（一八七〇）十二月に発布された「売薬取締規則」により、売薬は大学東校（だいがくとうこう）、



売薬の調査を許可する「売薬調査札」（中富記念くすり博物館収蔵）

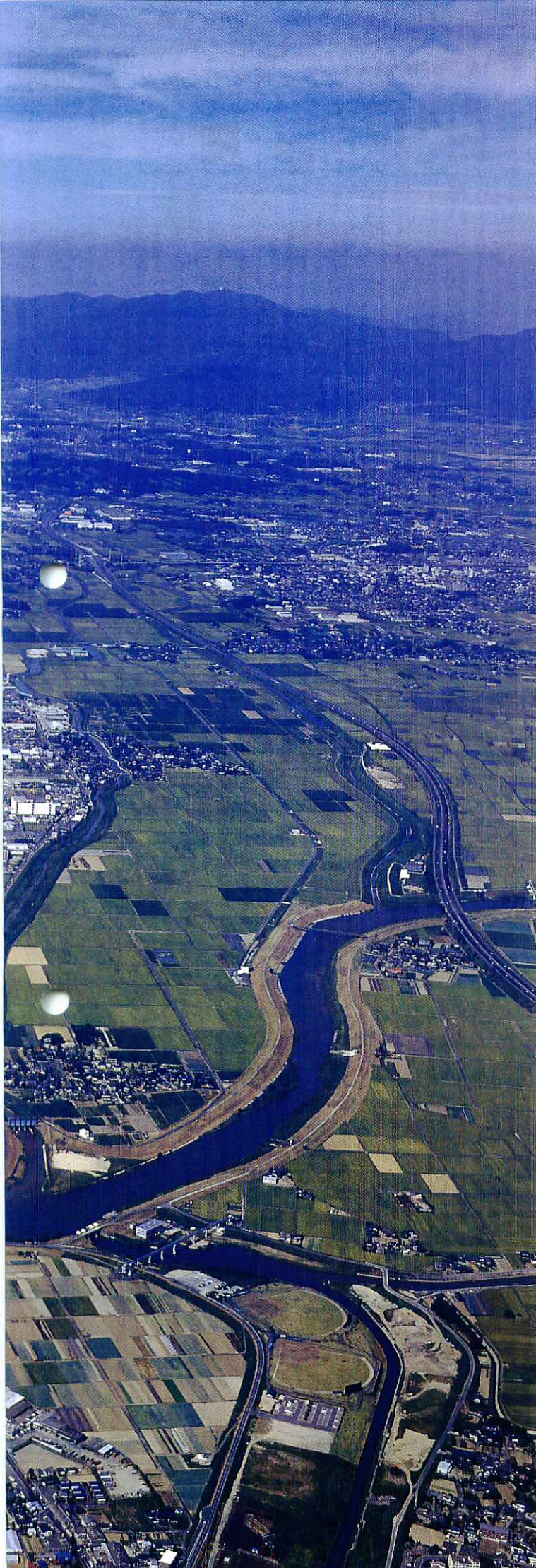
つまり、現在の東京大学の検査を受けること、「神仏夢想」、「家伝秘法」などの表示を使ってはいけないことなど厳しい規則が決まりました。

写真の資料は、売薬調査の許可札で、行商の売子をかかえる帳主のみ発行されたものです。表には「明治四年（一八七一）、瓜生野町、松隈要七」とあり、裏には「田代郡務方」の文字と「押印」があります。「売薬取締規則」

を受けた役所（旧田代領を治めた）が、帳主の松隈要七氏に対して、大学東校から売薬免許が渡されるまでの経過処置として発行したものです。ちなみに明治四年七月には廃藩置県が施行され、田代郡務方は廃止され、県の出張所になりました。

VOL.119 ● 売薬調査札

消えゆく民具 【売薬用具編】



■市の花「ハナショウブ」

水辺に栽培される日本独自の園芸植物。色、形とも豊富で、水や雨の情緒がよく似合う詩情豊かなその風情は、心を和ませます。
昭和59年4月1日制定。



■市の木「モチノキ」 (クロガネモチ)

雌木には、秋から冬にかけて多数の赤い実がなり、艶やかな深緑色の葉の間から青空にひととき鮮やかに照り映えます。
昭和48年4月1日制定。



■市の鳥「メジロ」

スズメより小さく、体は黄緑色で目のまわりが白く、低い山地や平地の林などに生息。家の庭先や垣根などで見かけることができ、昔から市民に親しまれています。
平成6年5月1日制定。

人 口	平成11年12月1日現在			() 内は前月比
総 数	男	女	世帯数	
59,319(+65)	28,589(+39)	30,730(+26)	20,236(+46)	

1月の納税

市 県 民 税 (4期分) 納期限●1月31日
国民健康保険税 (8期分)

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください

■編集・発行/鳥栖市総務部企画課広報統計係
〒841-8511 佐賀県鳥栖市宿町1118番地 ☎ 853513
FAX 821994

鳥栖市ホームページアドレス「<http://www.saganet.ne.jp/tosu>」